

楽しさ重視のキッズレッスン、 トイレは近くて安心が一番

導入の決め手は“簡易で扱いやすい”こと

「当スキーリゾートはファミリー層とシニア層を中心として安心してスキーが楽しめるよう、管理・運営しています。『スキヤーズオンリー』のゲレンデですのでスノーボードとの競合がありません。体力や技術面に関わらず安全にスキーそのものを楽しめると、好評です。また、キッズゲレンデを整備することでお客様の笑顔があふれ、ファミリー層にも大変喜ばれています。

シーズンを通してアンケートを実施し、お客様の声を集計し、次期シーズンに反映させます。これら一つ一つの積み重ねがお客様の満足度となり、リピーターの獲得となるのです」(竹重代表取締役)。

ラップポンはその簡易性からゲレンデ中腹の休憩場に設置ができ、給排水の工事も不要でした。使い方も簡単なので子供さんにも扱いやすいとのこと。来シーズンはさらに設置台数を増やす見通しです。

限られたレッスン時間を有効に使うこと

「当キッズスクールのインストラクターは、まずは自分自身が楽しみ、笑顔でお客様に接するよう心がけています」(小松主任)。レッスン中にトイレに連れて行く時は子供さんを背中に担ぎながら移動しますが間に合わずお漏らししてしまうこともあり、せっかくの楽しい思い出が台無しになってしまうこともありました。

ラップポンが近くにあることで安心して保護者の方も預けられ、また決められたレッスン時間を有効に使うことができます。実際に利用した子供さんたちからは「かっこいい!」「こんなトイレ見たことない!」と好評です。



キッズスクールの様子

Interview



株式会社長和町振興公社
代表取締役
竹重 勝憲 様



ブランシュたかやま
キッズスクール
主任
小松 地未 様

株式会社 長和町振興公社

本 社 〒386-0603 長野県小県郡長和町古町2436番地の1
資 本 金 1億円
社 員 24名
事 業 内 容 スキー場、温泉浴場施設、食堂、宿泊所、土産品店、
地元農産物加工販売の経営など